



周川清（シュウ センセイ）さん

国籍：中国

2017年3月 横浜国際教育学院 上級クラス 卒業

2017年4月 上智大学 入学

Q.1 日本に留学しようと思ったきっかけは何ですか？

高校生になってから私はある問題を考え始めました。それは、この素晴らしい世界は徐々に多様化しており、たくさんの感情や考え方を織り成しています。もはや一つの価値観で世界を見られる時代ではありません。そこで私自身が時代に乗り遅れないようにする為には、どうすれば良いのか考えました。そして私は海外留学という答えに辿り着き、日本留学への第一歩を踏み出しました。

私が留学先を日本に決めた理由は二つあります。一つ目は、日本は今でも科学技術だけではなく、哲学、経済学、法学などの領域でアジアをリードしています。私はアジア最先端の知識に触れたいです。二つ目は、日本はG7に属す発展国家であり、また世界GDPランキングを見ても、日本は第三位の経済大国です。その影響力はこれからの将来でもどんどん広がるでしょう。さらに留学というのは、他国で母国語と違う言語を使い、生活することです。いずれにしても、英語は小学校からずっと勉強していますから、留学のチャンスを通じて、新しい言語を習得するのは大変良いことと思います。

Q.2 横浜国際教育学院に入学してよかったことは何ですか？

横浜国際教育学院での約一年間の勉強は、本当にたくさんの思い出を作りました。一番面白く、そして辛かったのは日本留学試験の準備です。超難関大学に受かるため、高い点数を取らなければなりません。入学した頃の私は文章どころか、正しいフレーズすら書くことができませんでした。しかし横浜国際教育学院の先生たちはいつも私に日本語の知識を丁寧に教えてくれました。その練習として書いた例文は覚えている限り百篇位あります。私はその原稿をずっと保存して、時折読み返します。それを通じて、私は横浜国際教育学院の先生たちのご指導のもと、日本語は徐々に上達したことをとても実感しています。留学試験で記述は満点を取ることが出来ましたが、最初の頃書いた文は余りにも滑稽で、腹が痛いほど笑えます。また読解や聴解、聴読解の成績は最初の200点から360点になりました。私をずっと支えてくれました横浜国際教育学院の学校の先生たちに心の底から感謝を申し上げます。

Q.3 現在何をしていますか？

卒業した後、私は上智大学法学部国際関係法学科に入学しました。今はもう春学期が終わりました。単位は見事に取り、GPAは3.55です。それは全部横浜国際教育学院の先生たちのお陰でと言っても過言ではありません。確かに今、私が属している学科の日本人及び欧米人学生たちは極めて優秀なエリートで、教授たちの教えは難しいけど、全く理解できないわけではありません。むしろ私はきちんとその内容を習得しました。それは、一年前の私ではとても想像できないことです。

Q.4 将来の夢・目標を教えてください。

今私は、大学の留学生会に入っています。日中両国学生の交流及び中国人留学生への支援を行っています。そのため、春学期を利用して、日本の幼稚園から大学まで数多くのイベントに参加して、とても有意義な時間を過ごしました。そして中国より日本の方が優れているところを認識し、これから多くの中国人学生に知らせたいと思います。また、私は私と同じ日本へ留学に来た中国人留学生たちを支援し、大学に入学させたいです。そして将来帰国後、私は彼らと一緒に日中両国の掛け橋になりたいと思います。両国の人々がお互いに対する理解を促進し、再び各自はそれぞれの価値観を感じさせたいです。将来、両国間の紛争等はきっとまたあると思います。しかし、その解決法は昔とは違い、政治家間の喧嘩ではなく、人民たちの対話だと思っています。それは両国の人々がお互いをよく知る上での対話です。それを成功させるのは確かに長くて、難しい道かもしれませんが、私たち留学生にとってそれは歴史が我々に与えた任務だと思っています。

Q.5 横浜国際教育学院への入学を考えている人たちにメッセージをお願いします。

横浜国際教育学院は私たち卒業生にとっては永遠の家です。この家には、頼もしい先生方がいらっしゃいます。面白いイベントも充実しています。そして、私たち卒業生や在校生にとってここは私たちの夢の集まりです。先輩として言えます。ここでの勉強はきっとあなたを飛躍的に成長させるでしょう。日本での生活は魅力的で、チャンレジなどに満ちたライフです。その出発点を横浜国際教育学院にしたら、きっと多彩になります。私は、後輩たちの活躍をいつまでも祈っています。